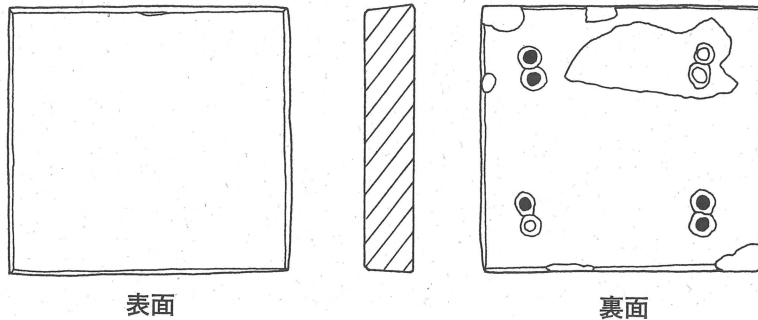


国見町文化財調査報告書(概報) 第4集

じゅう その
十 園 遺 跡

—国見町^{たいら}多比良地区町営圃場整備事業に伴う発掘調査概報—



石 帯 (2/3 本文59頁)

2004

長崎県国見町教育委員会



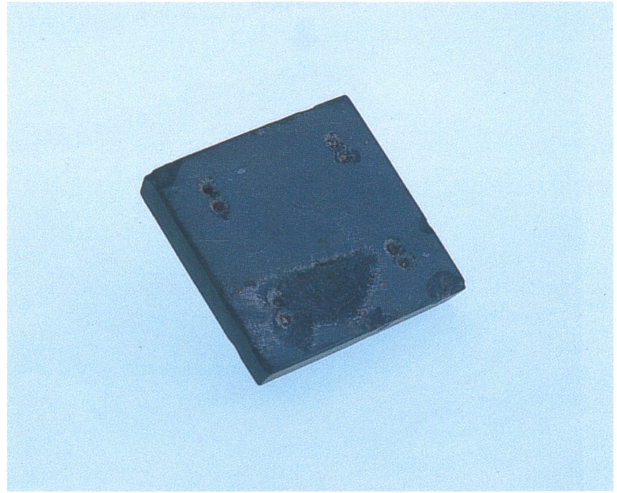
十園遺跡上空から雲仙普賢岳をのぞむ（北より）点線内が遺跡範囲



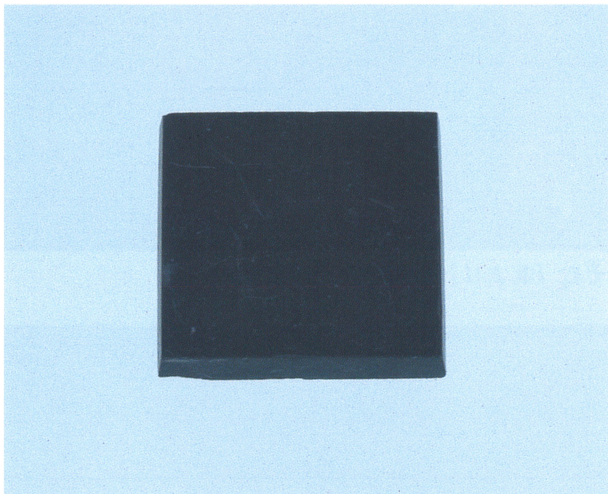
十園遺跡47区検出1号掘立柱建物跡（東より，本文P31）



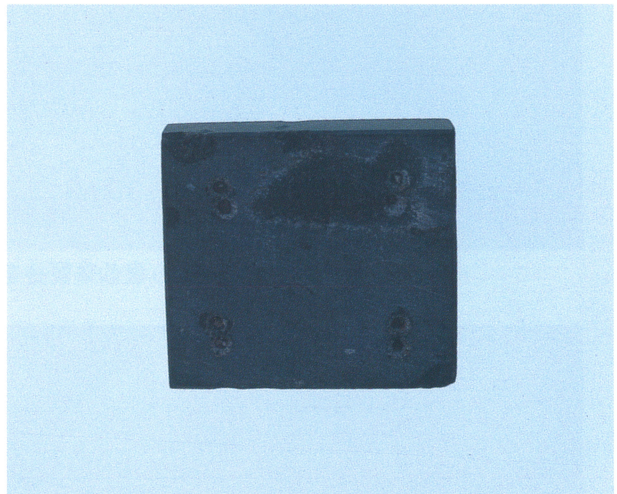
奈良・平安時代の土器
(12~13区 SD01, 35・36区自然河川
47区 P127出土土器群の一部)



石帯① (12~13区 SD01, P59)



石帯② 表面



石帯③ 裏面



奈良時代の土器 本文 P12
(小中野A遺跡1区 SD01)



刻書土器『上』(小中野A遺跡1区 SD01)

発行にあたって

このたび平成12年度から平成15年度にかけて実施しました多比良地区圃場整備事業に伴う十園遺跡の緊急発掘調査の報告書（概報）を発刊することになりました。

十園遺跡は国見町のほぼ中央部に位置し、東側には土黒川が流れるなだらかな丘陵地の水田地帯に所在します。古代条里制の痕跡も見うけられるのどかな田園風景の中に遺跡が広がっております。遺跡地より南側を望めば雲仙普賢岳がそびえ、頂上付近には平成新山と名付けられた溶岩ドームが噴火の生々しさを今に伝えています。また、北側に目を移せば、眼下には有明海が広がり、佐賀県・福岡県・熊本県までも一望することができます。

十園遺跡からは、旧石器時代から中世までの幅広い時代の遺物・遺構が発見されており、特に今回報告いたします古代の掘立柱建物群につきましては、『肥前国高来郡郡衙』の可能性も秘めた遺構として注目されるものです。ご存知の通り、『肥前国風土記』に記載のある「高来郡」につきましては、現在の「南高来郡」・「北高来郡」及び「諫早市の一部」、の範囲ですが、その中心となる『郡衙』につきましては諸説もあり、不明な点が多くございました。今回の発見はその『郡衙』所在地推定に大きな成果となるだけでなく、「肥前国風土記」研究にも大きな一石を投じる資料と考えております。

国見町の緑豊かな農業地帯も、近年の農業基盤整備に伴い変貌しております。十園遺跡の含まれる多比良地区圃場整備事業も来年度（平成16年度）で完成の予定であり、来年度調査予定の道路部分（約1,000㎡）を残して大きく景観が変わってしまいました。このような情勢の中で、祖先の貴重な文化遺産を保護し、これを後世に伝えることは、私たちに課せられた重要な責務であります。

本町では、このような事態に対処するため、遺跡発掘調査を行い保存・保護に努めてまいりました。調査の成果を公開する一つの手立てとして報告書を作成いたしましたが、遺跡の宝庫といわれる本町にとりましては、貴重な歴史と文化を理解するうえで大きな役割を果たすものと期待しております。

最後になりましたが、今回の調査に当たり、地元地権者、工事関係者、大学・博物館関係の諸先生方ならびに長崎県学芸文化課のご指導に衷心より感謝申し上げ発刊のことばといたします。

平成16年3月31日

長崎県国見町教育委員会
教育長 原 宮 之

発行によせて

青い空 緑の大地 紺碧の海

小鳥のさえずり 心地よいそよ風 潮の香り

自然を体いっぱいを感じられる町・・・

(国見町 HP・KUNIMI Town Guide より)

国見町は自然豊かな島原半島に所在します。町の南側には雲仙天草国立公園の一角をなす雲仙普賢岳がそびえ、緑に満ちた町内は永々と営まれた歴史ある大地に生まれ、大きな発展を遂げて参りました。

国見町は豊かな大地を資産とし農業振興に大きな力を注いでおります。特に「イチゴ」については県内一の生産力を誇り、地域農政のリーダー的役割を果たしております。町内の農耕地を整備し、後継者を育成することは今後のまちの発展に欠かせない事業であります。しかしながら、国見町には古来より先人達の文化資産である「遺跡」が多くございます。これら文化資産を守り、継承していくことは国見町のみならず周辺地域の文化振興に必要不可欠なことであることも理解しております。今回、多比良地区町営圃場整備事業に伴って調査された「十園遺跡」は、肥前国高来郡郡衙に関連する遺跡と判明いたしました。このことは国見町が古来より地域に先駆けてリーダーシップを発揮し、現在の国見町の祖となる礎を先人達が築いてくれたことの証と考えられます。ここに、その調査成果をまとめた調査報告書が発行されるにあたり、今後ますます文化・歴史振興においても地域リーダーとしての責を果たすべく、町政の舵取りを行っていきたいと考えております。

また、国見町はサッカーなどのスポーツ振興においても地域住民の方々と多くの取り組みを行い、町民の健康と福祉の充実を図ってまいりました。国見高校サッカー部の活躍は町民に勇気と情熱を与えてくれるもので、地域住民の大きな誇りとなっております。

国見町には産業・文化・スポーツの各分野において町民の支えとなるべく大きな柱があります。今後も町民の皆様と一致団結し、豊かな未来のために、文化遺産を継承し、農地を拡充し、心身を練磨してより良い暮らしを求めつづけていきたいと考えております。

「活気あふれ、こころ優しい人々が集うまち国見町」

を目指しこれからも邁進する所存であります。本書の発行によせて、僭越ながら一言ご挨拶を述べさせていただきます。本書が一人でも多くの方々の目にふれ、本町の歴史理解の一助となることをご期待申し上げます。

平成16年 3月31日

長崎県国見町長 渡 邊 秀 孝

例 言

1. 本報告は2000年～2003年（平成12年度～平成15年度）に実施した多比良地区町営圃場整備事業に伴う長崎県南高来郡国見町に所在する十園遺跡の緊急発掘調査の報告（概報）である。
2. 調査は国見町教育委員会が担当した。
調査は1999年1月21日から1999年1月28日（平成10年度）に範囲確認調査を実施し、その結果をもとに下記の期間発掘調査を実施した。
2000年8月25日～2000年12月22日（平成12年度） 1区～15区・南地区
2001年5月11日～2002年2月9日（平成13年度） 16区～21区・C区
2002年8月1日～2003年2月10日（平成14年度） 22区～38区
2003年6月5日～2003年12月25日（平成15年度） 39区～47区
3. 調査体制は次のとおりである。

調査主体	国見町教育委員会	教 育 長	阿比留 亨（平成12年度）
	同	教 育 長	原 宮之（平成12年度～現在）
	同	教 育 次 長	吉田 正昭（平成12年度～現在）
	同	社会教育係長	江副俊一郎（平成12年度～平成13年度）
	同	社会教育係長	柴崎 孝光（平成14年度～現在）
調査担当	同	文化財調査員	竹中 哲朗（平成14年度～現在）
	同	文化財調査員	松崎由紀子（平成9年度 試掘調査）
	同	社会教育係	辻田 直人
4. 現地での遺構・遺物の実測は酒井由紀子・植木貴道・東 文子・林 繁美・寺中典子・村子香織・益田豊明・竹田将仁・峯 祐介・竹中・辻田が行い、遺物の実測・製図・復元は早稲田一美・濱本秀美・前田美保・酒井 恵・竹中・辻田が行った。写真は現地調査・遺物写真ともに竹中・辻田が行った。
5. 遺構・遺物実測の一部は（株）埋蔵文化財サポートシステムに委託した。
6. 火山灰分析・放射性炭素年代測定・植物珪酸体分析業務は（株）古環境研究所に委託した。
7. 空中写真撮影業務は（株）九州文化財研究所に委託した。
8. 本遺跡の遺物及び写真・図面等は国見町埋蔵文化財整理室で保管している。
9. 本書で用いた方位はすべて真北であり、国土座標は日本測地系Ⅰ系による。
10. 現地調査および本書の刊行にあたって多くの方々からご助言ご協力いただいた、記して謝意を表します。
田平徳栄（佐賀県立博物館・美術館）、木本雅康（長崎外国語大学）、細井浩志（長崎活水女子大学）、平川 南（国立歴史民俗博物館教授）、長岡信治（長崎大学教育学部助教授）、早田 勉（古環境研究所）、萩原博文（長崎県平戸市教育委員会）、田川 肇（長崎県教育委員会）、安楽 勉（長崎県教育委員会）、川道 寛（長崎県学芸文化課）、古門雅高（長崎県教育委員会）、本田秀樹（長崎県教育委員会）、渡邊康行（埋蔵文化財サポートシステム）、松本慎二（長崎県南有馬町教育委員会）、大野安生（長崎県大村市教育委員会）、土橋啓介（長崎県島原市教育委員会）、荒木伸也（長崎県有家町教育委員会）、宇土靖之（長崎県有明町総合文化会館）、安楽哲史（長崎県瑞穂町教育委員会）、本多和典（長崎県深江町教育委員会）、福岡旧石器文化研究会、長崎県教育委員会、渡邊秀孝（長崎県国見町長）、国見町産業振興課、国見町郷土史研究会、（株）野田建設（順不同）
11. 本書の執筆は竹中哲朗・辻田直人が分担し、各章及び各節文末に執筆者名を記した。
12. 本書の編集は竹中・辻田による。

目 次

巻頭図版
目次
本文
図版

第1章 調査の経緯	1 p
第1節 発掘調査にいたる経緯 (辻田)	
第2節 十園遺跡範囲確認調査 (辻田)	
第3節 発掘調査 (本調査) の方法および経過 (辻田)	
第2章 遺跡の立地	5 p
第1節 国見町の概要 (辻田)	
第2節 十園遺跡の地理的・地形的環境 (辻田)	
第3節 層 位 (辻田)	
第3章 周辺の遺跡	7 p
第1節 十園遺跡周辺の考古学的成果 (竹中)	
第2節 小中野A・B遺跡の調査成果—おとし穴状遺構・古代の溝・旧石器時代— (辻田・竹中)	
第3節 専正寺遺跡の調査成果—陶硯— (竹中)	
第4章 旧石器時代	16 p
第1節 層 位 (辻田)	
第2節 遺 構 (辻田)	
第3節 層位出土の遺物 (辻田)	
第4節 層位外出土遺物 (辻田)	
第5章 縄文時代	22 p
第1節 風倒木跡 (辻田)	
第2節 おとし穴状遺構 (辻田)	
第6章 奈良・平安時代	28 p
第1節 古代条里遺構関連の調査 (竹中)	
第2節 大型建物群と柱穴出土遺物 (竹中)	
第3節 溝 (区画溝)・水路・自然河川と出土遺物 (竹中)	
第7章 中 世	63 p
第1節 生産関連遺構—製鉄炉跡— (辻田)	
第2節 出土遺物 (辻田)	
第8章 自然科学分析 (楳古環境研究所)	71 p
第1節 火山灰分析	
第2節 放射性炭素年代測定	
第3節 植物珪酸体分析	
第9章 ま と め	88 p
第1節 おとし穴状遺構 (辻田)	
第2節 土師器の分析 (竹中)	

挿 図 目 次

第1図	遺跡位置図(1/20,000)		
第2図	範囲確認調査試掘坑配置図(1/2,500)		
第3図	平成15年度までの調査区配置図 (1/2,000)	3	
第4図	基本土層図(1/10)	4	
第5図	周辺の遺跡(1/20,000)	6	
第6図	小中野A遺跡おとし穴状遺構 (1/60・1/30)	9	
第7図	小中野A遺跡1区SD01(1/50)	10	
第8図	小中野A遺跡1区SD01出土土器 (1/3)	11	
第9図	小中野A・小中野B遺跡出土旧石器時代 石器(2/3)	12	
第10図	専正寺遺跡出土の陶硯(1/2)	13	
第11図	32区北壁土層図(1/50)	15	
第12図	32区検出Pit1・2(1/80・1/40)	16	
第13図	32・33区出土石器分布図(1/80)	16	
第14図	層位出土の旧石器時代の石器 (2/3)	17	
第15図	層位外出土の旧石器時代の石器 (2/3)	19	
第16図	32区風倒木跡(1/30)	20	
第17図	32区風倒木跡検出縄文土器(1/3)	22	
第18図	22・25区おとし穴状遺構配置図(1/160)	23	
第19図	22・25区おとし穴状遺構(1/30)	25	
第20図	十園遺跡の条里遺構と検出遺構配置図 (1/1,500)	26	29~30
第21図	47区建物群と水路の位置関係 (1/1,000)	29~30	31
第22図	47区検出柱穴(1/200)	31	32
第23図	47区検出建物群・柵列(1/200)	32	33
第24図	47区SB06平面図(1/100)	33	34
第25図	47区SB03平面図(1/100)	34	34
第26図	47区SB01・SB04平面図・セクション 図(1/50)	34	35~36
第27図	47区SB02平面図・セクション図 (1/50)	35~36	37~38
第28図	47区SB05平面図・セクション図 (1/50)	37~38	39
第29図	47区柱穴出土遺物(1/3)	39	41
第30図	12~14区SD01平面図(1/200)	41	44
第31図	セクション図(1/30)	44	45
第32図	12~14区SD01出土土師器・坏① (1/3)	44	45
第33図	12~14区SD01出土土師器・坏② (1/3)	45	47
第34図	12~14区SD01出土土師器・高台付坏 ①(1/3)	45	49
第35図	12~14区SD01出土土師器・高台付坏 ②・坏蓋(1/3)	49	51
第36図	12~14区SD01出土土師器・甕(1/3)	51	52
第37図	12~14区SD01出土土師器・甑把手 (1/3)	52	53
第38図	12~14区SD01出土土師器・竈片 (1/3)	53	53
第39図	12~14区SD01出土土師器・黒色土器 (1/3)	53	53
第40図	12~14区SD01出土須恵器・坏(1/3)	53	55
第41図	12~14区SD01出土須恵器・高台付坏 (1/3)	55	55
第42図	12~14区SD01出土須恵器・坏蓋 (1/3)	55	56
第43図	12~14区SD01出土須恵器・甕(1/3)	56	57
第44図	12~14区SD01出土須恵器・壺(1/3)	57	59
第45図	12~14区SD01出土石帯(2/3)	59	59
第46図	C区SD02・03・04平面図・セクショ ン図(1/100)	59	60
第47図	C区SD04Ⅱ層出土土器(1/3)	60	60
第48図	36区自然河川・SD02(1/100)	60	61
第49図	36区自然河川土師器出土状況(1/20)	61	62
第50図	36区自然河川出土土師器(1/3)	62	62
第51図	19区・21区製鉄関連遺構配置図 (1/100・1/2,000)	62	63
第52図	21区1号製鉄炉(1/30)	63	65
第53図	19区SK-01(石組み土坑)(1/30)	65	66
第54図	21区及び19区出土遺物(1/3)	66	69
第55図	長崎県内おとし穴状遺構検出遺跡位置 図	69	94
第56図	牟田の原遺跡位置図(1/25,000)	94	95
第57図	牟田ノ原遺跡調査区位置図及びおとし 穴状遺構検出地点(1/2,000)	95	95
第58図	牟田ノ原遺跡おとし穴状遺構(1/50), E区東壁土層断面図及び火山ガラス比	95	95
第59図	魚洗川A遺跡・魚洗川B遺跡・百花台 B遺跡・百花台C遺跡・百花台D遺跡 位置図(1/25,000)	95	95
第60図	魚洗川B遺跡調査区位置図(1/600)	95	96

第61図	魚洗川B遺跡おとし穴状遺構検出地点 (1/200) ……………96	第77図	牛込A・B遺跡おとし穴状遺構 (1/50) ……………99
第62図	魚洗川B遺跡おとし穴状遺構(1/50) ……………96	第78図	牛込A・B遺跡おとし穴状遺構 (1/50) ……………100
第63図	魚洗川A遺跡調査区位置図及びおとし 穴状遺構検出地点(1/200) ……………96	第79図	鷹野遺跡A地点調査区位置図 (1/1,800) ……………101
第64図	魚洗川A遺跡おとし穴状遺構(1/50) ……………96	第80図	鷹野遺跡おとし穴状遺構(1/50) ……101
第65図	百花台D遺跡調査区位置図 (1/6,000) ……………97	第81図	鷹野遺跡調査区位置図及び地形図 (1/1,500) ……………101
第66図	百花台D遺跡おとし穴状遺構検出地点 (1/3,000) ……………97	第82図	鷹野遺跡B地点調査区位置図 (1/1,800) ……………102
第67図	百花台D遺跡おとし穴状遺構(1/50) ……………97	第83図	鷹野遺跡おとし穴状遺構(1/50) ……102
第68図	百花台B, C, D遺跡おとし穴状遺構 (1/50) ……………97	第84図	十園遺跡おとし穴状遺構(1/50) ……102
第69図	柿泊遺跡位置図(1/25,000) ……………97	第85図	小中野A遺跡おとし穴状遺構(1/50) ……………102
第70図	柿泊遺跡おとし穴状遺構検出地点 (1/400) ……………97	第86図	十園遺跡12～14区SD01出土土師器坏 ……………103
第71図	柿泊遺跡調査区位置図(1/6,000) ……………97	第87図	十園遺跡12～14区SD01出土土師器坏 底径 ……………103
第72図	柿泊遺跡おとし穴状遺構(1/50) ……97	第88図	稗田原遺跡旧河道出土土器①(1/6) ……104
第73図	牛込A・B遺跡・鷹野遺跡位置図 (1/25,000) ……………98	第89図	稗田原遺跡出土土師器坏 ……………104
第74図	牛込A・B遺跡調査区位置図 (1/4,000) ……………98	第90図	稗田原遺跡出土土器②(1/6) ……104
第75図	牛込A・B遺跡早期遺物分布図 (1/1,500) ……………98	第91図	大園遺跡出土土師器坏①(1/6) ……105
第76図	牛込A・B遺跡おとし穴状遺構検出地 点(1/1,500) ……………98	第92図	大園遺跡出土土師器坏 ……………105
		第93図	大園遺跡出土土師器坏②(1/6) ……105
		第94図	筏遺跡出土土器(1/6) ……………106
		第95図	筏遺跡出土土師器坏 ……………106
		第96図	石原遺跡8区Pit出土土器(1/20・1/6) ……107
		第97図	島原半島における奈良・平安時代の土 師器坏 ……………107

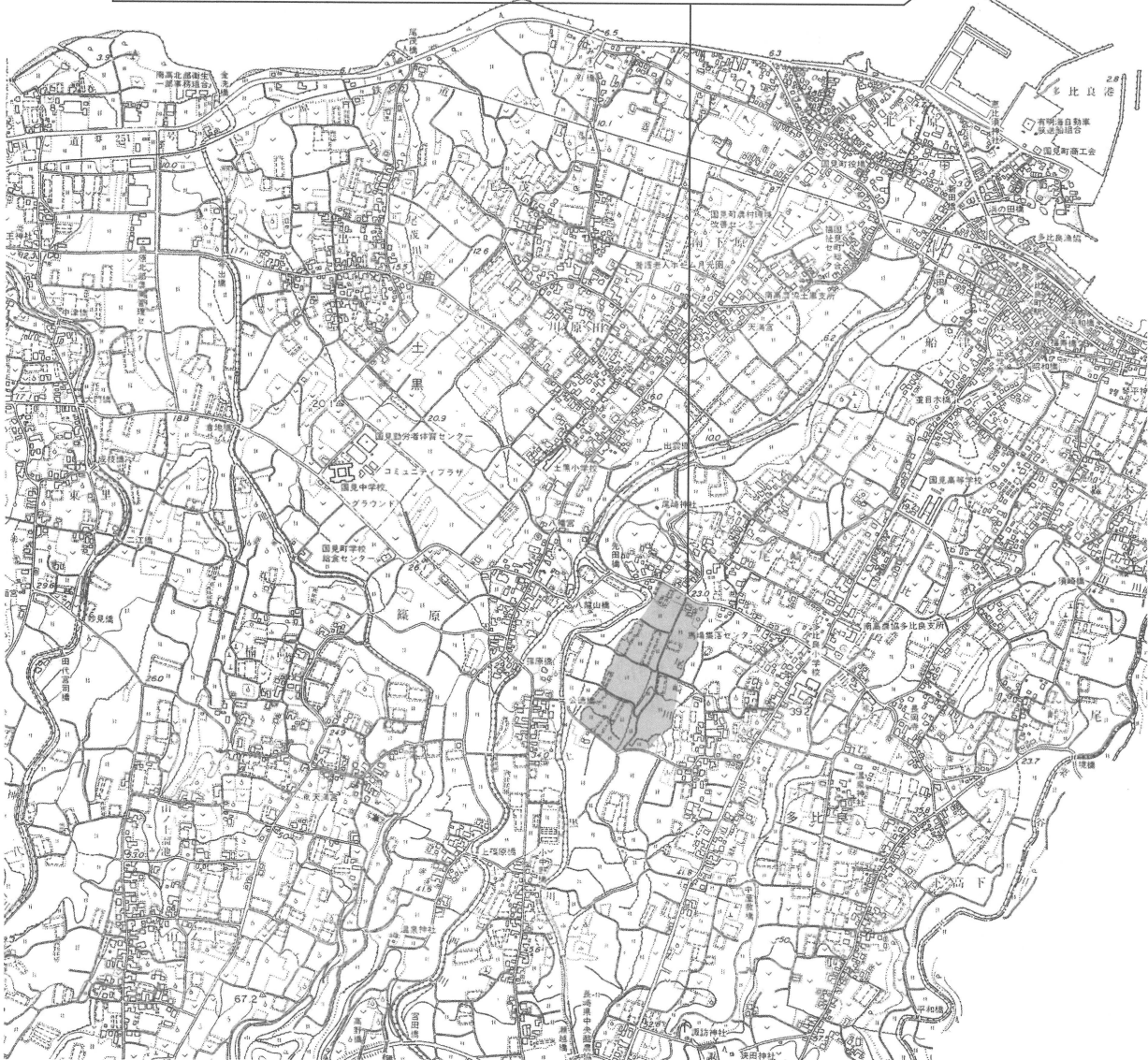
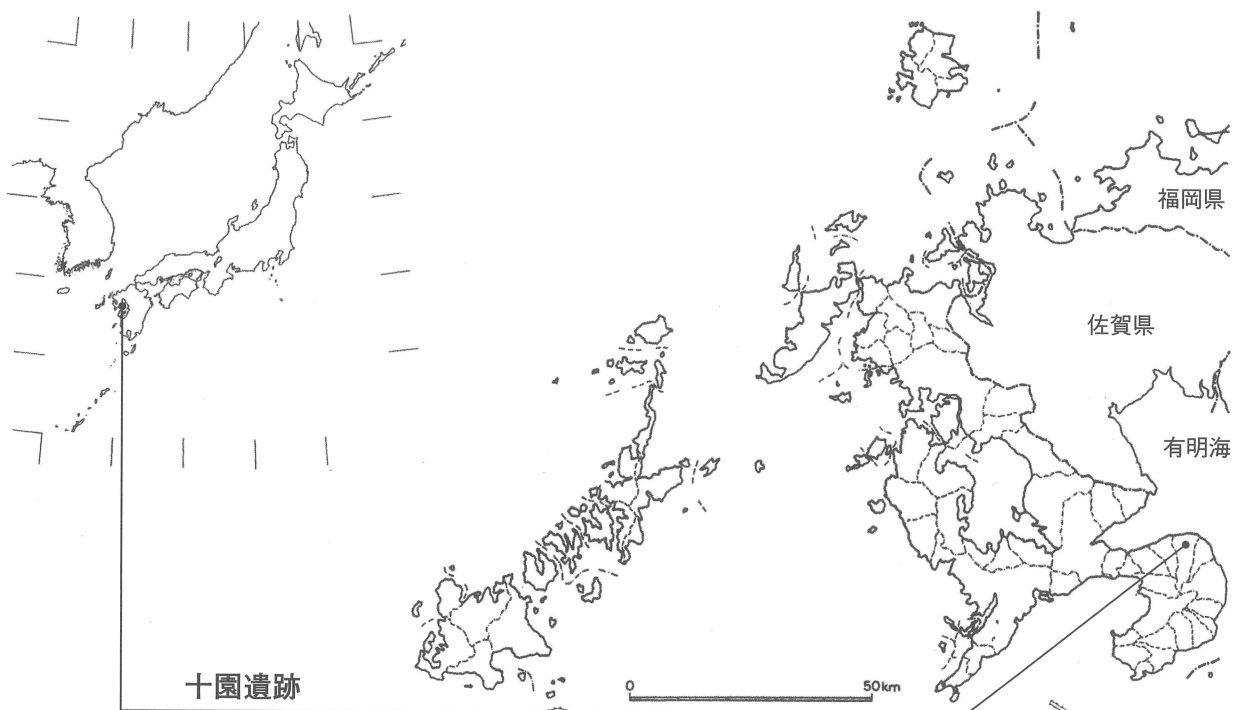
表 目 次

第1表	周辺の遺跡一覧……………9	第6表	47区検出建物群計測表……………34
第2表	小中野A・小中野B遺跡出土旧石器時 代石器計測表……………14	第7表	47区検出柵列計測表……………34
第3表	32区・33区旧石器時代石器計測表…21	第8表	47区柱穴検出遺物構成表①……………40
第4表	32区風倒木跡出土早期土器観察…24	第9表	47区柱穴検出遺物構成表②……………43
第5表	おとし穴状遺構計測表……………27	第10表	19区及び21区出土鞆羽口計測表…69

図 版 目 次

図版1	遺跡上空写真 (昭和35年度国土地理院)	47区SB01・02・03・04東上空より 東上空より有明海をのぞむ 条里地割との関係	
図版2	調査地点(39～47区)より西をのぞむ 調査地点(39～47区)より北をのぞむ 47区建物群(SB01～06)上空写真 47区SB01・02・03上空写真 47区SB01・04上空写真 47区SB02上空写真	図版4	小中野A遺跡1号おとし穴状遺構検出 面(南より) 小中野A遺跡1号おとし穴状遺構(南より) 小中野A遺跡1号おとし穴状遺構(西より) 小中野A遺跡2号おとし穴状遺構(南より) 小中野A遺跡2号おとし穴状遺構(西より) 小中野B遺跡1区SD01検出面(西より) 小中野B遺跡1区SD01完掘状況(南より)
図版3	47区SB03上空写真 47区SB04上空写真 47区SB05上空写真		

- 小中野B遺跡1区SD01遺物検出状況
(南より)
- 図版5 小中野B遺跡1区SD01検出土器(外面)
小中野B遺跡1区SD01検出土器(内面)
- 図版6 32区旧石器検出状況(東より)
32区旧石器検出状況(西より)
32区北壁土層堆積状況
P-1検出状況
P-2検出状況(壁面)
遺物出土状況(第14図9)
遺物出土状況(第14図2)
遺物出土状況(第14図4)
- 図版7 風倒木検出状況
風倒木完掘状況
1号おとし穴状遺構検出状況
1号おとし穴状遺構完掘状況
1号おとし穴状遺構半掘状況
2号おとし穴状遺構検出状況
2号おとし穴状遺構完掘状況
3号おとし穴状遺構検出状況
- 図版8 47区柱穴1・2検出面
47区柱穴4・5検出面
柱2半掘
柱7検出
柱7完掘
柱52半掘
柱16完掘
柱127検出
- 図版9 柱127遺物出土状況
柱127完掘
13区SD01検出状況(北より)
13・14区SD01検出状況(北より)
13区SD01覆土堆積土層(南より)
11~15区SD01検出状況(北より)
13・14区中世河川検出状況(北より)
C区SD04検出状況(南より)
- 図版10 35区SD02検出・土層状況(南より)
35・36区自然河川・SD02検出状況(南より)
35・36区自然河川・SD02検出状況(南より)
35区自然河川土師器検出状況(東より)
35区自然河川土師器検出状況・拡大
(東より)
21区1号製鉄炉検出面(北より)
21区1号製鉄炉「炉」部分検出面(北より)
21区2号製鉄炉検出面(北より)
- 図版11 21区1号製鉄炉「炉」部分長軸断面
21区1号製鉄炉「炉」B-B'断面
21区1号製鉄炉「廃滓場」炉壁等検出
状況
21区1号製鉄炉「廃滓場」A-A'断面
21区1号製鉄炉「廃滓場」東壁セク
ション
21区1号製鉄炉完掘状況(南より)
- 19区SK-01石組み土坑検出状況(西より)
19区SK-01石組み土坑検出状況(北より)
- 図版12 32区・33区第VI a層・第V層出土石器
(ほぼ等倍)
- 図版13 十園遺跡層位外出土石器及び小中野
A・小中野B出土石器(ほぼ等倍)
- 図版14 32区風倒木跡検出縄文土器1(ほぼ等
倍)
- 図版15 風倒木跡検出縄文土器2(ほぼ等倍)
- 図版16 47区検出柱穴群出土土器
- 図版17 47区検出柱穴群出土土器
- 図版18 12~14区SD01出土土器(土師器・坏類)
- 図版19 12~14区SD01出土土器(土師器・坏類)
- 図版20 12~14区SD01出土土器(土師器・坏類)
- 図版21 12~14区SD01出土土器(土師器・坏類)
- 図版22 12~14区SD01出土土器(土師器・坏類)
- 図版23 12~14区SD01出土土器(土師器・坏類)
- 図版24 12~14区SD01出土土器(土師器・甕)
- 図版25 12~14区SD01出土土器(土師器・甕)
- 図版26 12~14区SD01出土土器(黒色土器)
- 図版27 12~14区SD01出土土器(須恵器・坏類)
- 図版28 12~14区SD01出土土器(須恵器・坏類)
- 図版29 12~14区SD01出土土器(須恵器・坏類)
- 図版30 12~14区SD01出土土器(須恵器・甕)
- 図版31 12~14区SD01出土土器(須恵器・壺)
- 図版32 C区SD04 II層出土土器
- 図版33 35区自然河川出土土器
- 図版34 19区・21区製鉄関連遺構検出遺物(第
54図)
- 図版35 十園遺跡表採資料(製鉄関連遺物)
- 図版36 調査前(20030605)
表土・客土除去状況(20030823)
調査風景(20031020)
47区完掘状況(20031223)
国見中学校体験学習(20031118)
佐賀県立博物館 田平徳栄氏(中央)現地指導
(20031211)
現地説明会(20031223午前:報道関係)
現地説明会(20031223午後:住民の皆さん)
図版37 現地説明会(20031223午後:住民の皆さん)
県立国見高校見学(20031224)
国見町長 渡邊秀孝氏来跡(20031223夕刻)
埋め戻し風景(20031224)
埋め戻し完了(20031224夕刻)



第1図 遺跡位置図(1/20,000)